

報 寺 国 分

発行
 真言宗国分寺派
 大本山国分寺教学部
 〒531-0064
 大阪市北区国分寺
 1-6-18
 06-6351-5637
 発行責任者 糟谷 真教



化野念仏寺で

意通すれば即ち傾蓋の遇なり

こころとう
けいがい
ぐ

盛夏の候、皆様方には御清祥の御事と存じ上げます。本年度は、阪神大震災・東日本大震災・熊本大震災と近年続いている震災の年忌法要を行なっております。まだまだ復興出来ている状態ではありませんが、只々マイナスにならないように人々の気持ちに寄り添った復興をしてほしいものです。国分寺では、正月会から始まり3月春彼岸会・5月国分寺会と例年の行事を行う中、参拝していただける人が少なく寂しく思っています。現在は来年の中興法要に向け人材育成・基礎講習等、国分寺の基礎作りをテーマに活動しております。下半期も常に新しい挑戦を行いながら、皆様の気持ちに寄り添える寺院を、『あんしん』と思える雰囲気を目指し

真言宗国分寺派 管長
 大本山国分寺 座主
 合田 和教

努力いたしてまいります。まずはお盆・施餓鬼法要・地藏盆と続き秋護摩供・そして除夜の鐘と年中行事に取組んでまいります。

いろいろな意味で『安全』を問われ『安全』をひたすら追い求める中、『こころ』が時として忘れられますが、基本は『あんしん』がなければならぬのです。『あんしん』は人と人を結びつけ、人との間にも最も必要とされるものです。『あんしん』のある寺を皆様と一緒につくって参ります。皆様方の参拝・ご参加をお待ちしています。
 合掌

国分寺地藏盆会のお知らせ

とき 8月23日(水) 夕方
 ところ 国分寺境内

たくさん子どもたちの参加を。国分寺ではご接待、数珠廻しなど楽しい催しを企画しています。

快圓律師御坊中興されて300年

当山の中興の祖であります快圓律師（かいえんりっし）御坊は、当時戦災により焼けてしまった国分寺道場を再建され、境内・諸堂を再び整えられました。西暦741年から続く法灯は再び護持され、歴代の先師により今日まで守られてまいりました。

中興と言葉で表現するには容易でも、財政面では決して裕福ではない時代になされた再興でした。思いを抱き建て直された先師たち、それを支えられた方々、一人一人の力が大きな力となって再び天平時代から続く歴史と繋がり、国分寺の輝く法灯が現在へと伝持されました。

そして平成30年に行われるこの度の法要は、中興から300年となる節目であり、大変ありがたい行事でございます。

無論この中興がなければ現在の姿はなく、全国に広がる末寺様への法灯も伝承されていなかったと言っても過言ではありません。従って歴代尊霊へ感謝を申し上げる大法要へ企画を進めてまいっております。



●開催日時

平成30年5月19日・20日

●プログラム

（若干変更になる事もございます）

〈19日〉

◇お練り（稚児行列付）・結縁灌頂開白法要

（10時～）

◇結縁灌頂

（13時30分～17時）

◇阿字観（瞑想体験）

（13時・14時半・15時半）

◇国分寺宝展

（10時～17時）

◇前夜祭法要

（19時～20時）

〈20日〉

◇結縁灌頂

（9時～10時半）

◇国分寺会

（12時50分～）

◇ご参加は自由となっております。

◇お誘いあわせの上、是非ご参加下さい。

◇各プログラムのご参加は国分寺受付にてお申し付けください。

真言密教秘法

薬師如来結縁灌頂

（中興大法会特別企画）

平成三十年五月十九・二十日

本尊薬師如来さま御膝元で

ご縁を結びませんか

薬師如来結縁灌頂とは

灌頂（かんじょう）とは「いただきにそぐ」と漢字で書きます如く、私たちの頭の上に仏様の知恵と慈愛の水を頂戴し、私たちの誤った考えや行い煩惱を一切洗い流します

結縁（けちえん）とは本尊薬師如来と真言密教伝統の正式な儀式にてご縁を結ぶことをい、これらが一つになり自ら仏様であることを自覚する儀式でございます

普段は僧侶が拝み修法する姿を見ながら手を合わせるという場が多いと思えます。この結縁灌頂とは皆様お一人お一人が密教の法のお授けを頂き、自ら仏様と一体になる体験ができるという大変貴重な機会です

このありがたい結縁灌頂に是非ともご参加下さい

授与品（例）



薬壺〈やっこう〉

金剛線（こんごうせん）

結縁灌頂 投華

結縁灌頂 投華

●中興大法会での特別な灌頂となります。

このご縁に是非ともご入壇ください。

◇お申し込みについて

◇ご入壇のお申し込みは当山指定のお申し込み用紙にて記入ご郵送ください（御供所でも記入できます）。

◇もしくは直接お電話にて問い合わせください。

◇※入壇は時間の都合上予約制となっておりますので 必ず締め切りまでにお申し込みをお願い致します

◇現時点で入壇希望のお問い合わせは多くいただいております、当日の混雑を避けるため、各末寺様でお申し込みをまとめていただきご郵送いただきますよう何卒お願い申し上げます

◇入壇料

◇結縁灌頂（授与品）

入壇志納金 お一人様 五千元

◇特別結縁灌頂（特別授与品 印信授与）

入壇志納金 お一人様 三万円

◇お申し込み締め切り

平成30年4月15日

お問い合わせ

06-6351-5637
大本山 国分寺

声明高らかに国分寺会 各地の国分寺派僧侶も駆けつけて

5月21日、今年も晴天に恵まれ国分寺会が行われました。全国から国分寺派の僧侶や檀信徒の方たちが参加されました。今年度は本堂一カ所に場所を移し、堂内は厳かな雰囲気包まれ、声明を中心

とした読経と、同時に先祖供養の法要が行われました。また、厳かな雰囲気包まれる中で、檀信徒の皆様方一人一人が手を合わせ、職衆と檀信徒皆様による参加型法要が滞りなく行われました。

法要終了後には霊明殿で百万遍念誦廻しが行われ、たくさんの方が百万遍念誦の周りを囲み、太鼓の音と読経に包まれ、それぞれの想いを乗せながら笑顔溢れる雰囲気で行われました。



春彼岸会

去る平成29年3月20日（彼岸中日）大本山国分寺で春彼岸会が行われました。午前10時頃より沢山の檀信徒の皆様が御供養のためお参りに来ら

れました。春彼岸では卒塔婆を書き僧侶がその場で廻向します。また1時より国分寺職員による総廻向が行われます。



方々で色々な春の彼岸をお過ごしになられる中、国分寺で先祖供養をされ、仏様の縁を感じる法要になりました。

春彼岸に来られる皆様は、申し込みをされ食事や商店街などで済ませ総廻向の時間に戻られる方、総

廻向の時間めがけて来られる方などがおられますが、本年度は、午前中に卒塔婆の申し込みをされ廻向の後に帰られる方が多かったです。お話を聞くと三連休でお孫様の見送りをされる方や昼からお出かけされる方がいらっしやいました。



シリーズ3 石碑は語る (常夜灯)



今回ご紹介する石造物は、山門を入ると左側におわす御大師様の前に鎮座する一対の常夜灯であります。これは明和2年乙酉（きのととり）1765年に願主、長尾氏の寄進によって建立されたもので孟春吉且とは初春の吉日という意味です。炭屋町 石工村田氏と製作者の名前まで



基壇に彫り込んでありますので、由緒としては申し分ないであります。炭屋町は現在の心斎橋アメリカ村辺りに南北にあった町で、西横堀川に面しており水運の発達した場所であったようです。



1765年というと、国分寺が快圓律師によって中興されてからおよそ50年ほど経っており、そろそろ大規模な修理も必要な頃と思われま。この常夜灯も何かの法要の際に寄進されたものでありましようか、そんな思いを馳せながら往時を遡るとまた楽しいものであります。

国分寺 春の団体参拝

本願寺「書院・飛雲閣特別公開」と
真言宗大本山観修寺
そして大本山随心院へ



雅びの春の都大路

国分寺（名神）→桂川（休憩）→本願寺（書院・飛雲閣特別公開）→京つけもの西利→東山閣（昼食）→大本山観修寺（参拝）→大本山随心院（参拝）→井筒八つ橋（名神）→国分寺

最初の訪問地、京都市七条堀川の本願寺で滋賀県龍最寺の一行と合流し、総勢32人が参拝を共にしました。「お西さん」の境内の広さや世界最大級の木造建築に目を奪われながら荘厳な阿弥陀堂や親鸞聖人の木像が安置されている御影堂を見学。桃山時代の伏見城の遺構といわれる唐門には、今も豪華絢爛の装飾彫刻が刻まれています。

そして近くの「京つけもの西利」へ。すぐき、千枚漬けなどをワインとともに試し、**「ずっとここにいたい！」**とうれしい悲鳴をあげている方もありました。漬物

とワインは相性がいいですね。

昼食会場へ移動中、鴨川沿いには芽吹いたばかりの柳や桜、レンギョウ、雪柳などが淡く柔らかな色合いで、雅びな春の訪れを告げており、「あー、きれいなね」の声が



西本願寺の渡り廊下で

バスのあちこちであがりました。

昼食、そして観修寺参拝のあと、門跡寺院、随心院を訪問。小野小町伝説は全国にあ

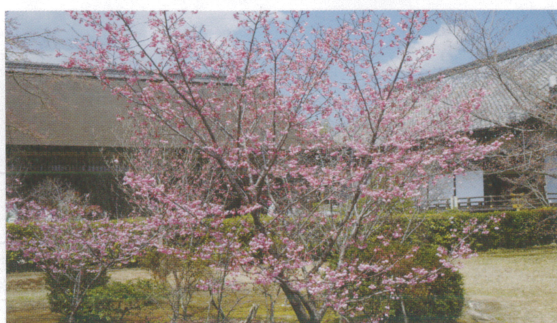


東山閣で昼食

りますが、随心院もその1つ。

小町と深草少将の「百夜通い」の話が伝わっているとか。あと一夜、少将が通えば、成就するはずだった2人の恋は、少将の死で幕を閉じることになったそうです。これは随心院でお聞きした話の受け売

りですが、こうした話に加え「小町とは一体誰なのか」や「小町怨霊説」などが収められた隨身院発行「小野小町と随心院」の小冊子は小町ファ



観修寺春らんまんの庭

ンならずとも興味を惹かれる面白い内容でした。

次回、秋の団体参拝は高野山の予定です。多くの方たちのご参加をお待ちしています。



ワインでお漬物を味見して（西利）

中興法要に向けて 北海道地区講習会

平成29年4月26日に札幌市別格本山観照寺（佐々木観教住職）におきまして、平成30年に国分寺で行われる中興法要の説明会並びに講習会を行いました。

当日は北海道の教師15名の方々にお集まりいただき、午前・午後と2部に分け講習いたしました。

今回の講習会では、初歩の



立ち居振る舞いから始まり最後に法要をするという内容で、各自の経験にかかわらず

基本動作の確認をいたしました。夜には懇親会を開き、皆様から様々なご意見を伺える貴重な時間となりました。次の札幌地区講習は10月31日に予定しております。

別院便り

3月11日、東日本大震災より丸6年。七回忌を迎える今年には花巻にある東国寺において僧侶多数の参加の中、合田管長護摩師の元厳修いたしました。この日は毎年天候が変わりやすく穏やかな日は今まで無かったのですが、今年はやや穏やかな天候に恵まれ参拝の皆様も落ち着いた表情をされていきました。花巻に至る道中、私は随行数名と共に南相

馬の地を訪れ真新しい慰霊碑の前でお勧めすることができました。6年と言いつてもまだ6年と感ずる方もいます。私は、まだ6年の方でしょうか。人間の想像をはるかに超える未曾有の災害からそこに住む人々が復活するにはまだまだ時間と支援が必要です。これからも毎年この祈りは続けていく所存です。

さて6月には3回目となる別院大祭を執り行うことが出来ました。実は一昨年末から



道すがら放射線量の表示が



昨年3月まで本山境内において中村総代様からご縁をいただき映画の撮影をしておりました。タイトルは「煩惱ジャッジ」。そしてその完成試写会において配っていただ

いた映画のDVDを大祭法要後上映させていただきました大変好評でありました。今後本山でも上映会を企画しております。ご期待ください。



『ありがとう』

という言葉

執事長 名幸観教

私自身、『ありがとう』という言葉が好きです。日常生活に於いて、人が一人で出来る範囲は限られており、多くの役割を果たさなくてはならない言葉が必要となります。その中で感謝する気持ちを伝える的確な言葉が『ありがとう』です。普段、何気ない事であっても『あり

がとう』と言える気持ちを持つ事で、自身の行動や気持ちの余裕が出来ます。また気持ちに余裕があると普段考えつかない発想や、周りの方々の何気ない言葉がヒントとなり自分の糧となります。『ありがとう』を言う、自分の感謝の気持ちを伝えるというのは難しいことですが、『ありが

とう』と言えることで自分自身にも周りの方々にも暖かな気持ちになり、幸せにもつながることではないかと考えています。言葉ひとつ・言い方ひとつで自分や周りの方々の雰囲気が変わる。そのことを今まで以上に深く考え、言葉の重みというものを大切にそして丁寧に説明し、周りの方々と共に結果を積み重ねていきたいと思えます。

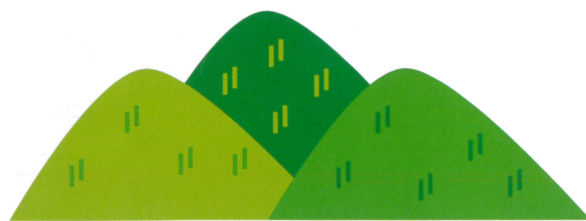
合掌

健太のひとりごと 6

私が国分寺に来てから5年という月日がたち、節目でもあるので振り返りたいと思います。この5年間、国分寺においてさまざまな経験と人な出会いがあり、私にとってはとても濃い日々でした。その中でも私が苦労したのは人との接し方でした。国分

寺の中でも一番歳に近い人も9歳の差があり、何を話せばいいのか、どう話しかけたらいいのかと戸惑いを感じ、最初の1年間は自分の思っていることも話せず返事しかできませんでした。そんな自分に嫌気がさし、ストレスを感じることもありました。今思うと、もつと自分から話せばよかったと思っ

薬師如来様のご請願



「仏様のご請願」と言う言葉をお聞きになった事がございますか？ご請願とは、色々な仏様がお願いを持ち衆生救済を行う誓いの事を言います。国分寺本尊様は、皆様知っての通り薬師如来様です。薬師如来様には、12のご請願があります。今回は、そのご請願を紹介していききたいと思います。

- 二つ目 随意成弁 瑠璃のような清浄な行いにより導き、衆生の諸々の行いを成就させる。
- 三つ目 施無尽仏 人々の願いを叶え、衆生に施しを続け豊かにする。
- 四つ目 安立大乘 悪い考えの人々を正し、皆と同じ悟りに導く。
- 五つ目 具戒清浄 人々に良い戒めを与え、良くないことをしてしまつた人々も正しい道に導く。
- 六つ目 諸根具足 身体の障

害を持つ方々の不安に思う原因を無くす。半分までやってまいりました。今の所、私たちの思う薬師如来様のイメージとは、少し異なるように思えますが皆様はどうでしょうか。少し休憩の後に残りのご請願を紹介したいと思います。それにしても仏様は、有難いですね。何も言わず、ご請願を立てて我々衆生を導いて下さるので

すから。それでは、残りのご請願については申しわけ御座いませませんが、続きは、新年号で……。この他にもこの5年間私が学んだことはいっぱいあり、ここには書ききれません。これからもっといろんなことに取り組み、自分から積極的に挑戦し来年の中興300年に向けて精進していきます。

善根山弘法寺の大僧正親授式盛大に

平成29年6月18日、福井県善根山弘法寺におきまして齋藤智範住職の大僧正親授式が合田和教管長のもと執り行われました。

当日は晴天にも恵まれ、約100名の檀信徒の皆様の前で合田管長親下より辞令を授かり、また親授記念法要の前には弘法寺初代住職・齋藤智

照大僧正の墓前に参拝し報告なされました。

引き続き、場所をホテルクラウンヒルズ武生に移し大僧正親授記念披露宴の宴を行い、約80名の寺族・檀信徒の皆様と共に祝いをいたしました。披露宴では弘法寺の成り立ちムービーをはじめ、住職のお孫さん達からの花束贈呈・メッセージ等、華やかに暖かな時間が流れており最後に皆様のご多幸を願い、万歳三唱で締めくくりました。



晴れやかに なごやかに 仏前に花開く



家族葬専門葬儀社

山葬

yamasou

1. 山葬はご家族の想いを大切にいたします。
2. 精一杯お手伝いさせていただきます。
3. ご家族・友人でおくる低価格の家族葬をご提案いたします。

〒530-0026 大阪府大阪市北区神山町10-13 KENTUCKY II 501
 TEL 06-6365-1771 FAX 06-6365-1772
 携帯 090-7487-6889 (山本)
 E-mail yamasoumail@gmail.com
 URL http://www.nisso-osaka.com



仏壇 翠光堂 仏具

淡路駅前店 〒533-0032
 大阪市東淀川区淡路4の9の12
 電話 06(6324)0801(代表)

納得価格で、誰もが満足のいく葬儀を提供します。

無理のない、充実した家族葬

創業明治十年 直葬から一般葬まで

家族葬の川上葬祭

大阪府規格葬儀取扱指定店 厚生労働省認定 葬祭ディレクター技能審査1級葬祭ディレクター在籍
 本社：生野区桃谷1-10-10 キタ店：北区天神橋6-1-1 天王寺店：天王寺区寺田町1-3-5

電話受付 24時間 (年中無休)  **0120-420-441**

創業80年 葬儀社花熊 家族葬専用式場



Flower Hall

花熊フローベアホール 大阪市北区長柄西1丁目3-33
 北斎場前 0120-130-930



良い材料で良い住まい

生コン・建築材料・工具資材全般・リフォーム・外構・ブロック・各種工事施工

(株)マキタ特約店

有限会社 南建材社

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目12番4号
 TEL 06-6351-5516 (代表)・4698
 FAX 06-6353-6439
 URL http://www.minamikenzai.co.jp

総本山・各寺院・講社御用達

土産物一式、各種念珠、仏具仏像、位牌、軸物、仏書経木、経木塔婆、各種守札、杓子、金剛流御詠歌法具、教典一式

珠数屋佳兵衛

たんげ

和歌山県高野山 電話高野(0736) 2159番
 振替 00960-8-68291 郵便番号 648-0211

— 安価 安全 安心 —

いま人気の 永代管理のお墓
 永代供養

「継承者がいない」にお応えし
 絶対無縁さんを出しません

国分寺派
 オークコウ
 ☎ 072-862-0594 宝蔵寺・南野霊園

国分寺写真館



平成29年度 下半期行事日程

8月16日 施餓鬼供養
 8月23日 地藏盆会
 9月23日 秋彼岸会
 (百萬枚護摩供)

10月29日 秋の団体参拝
 12月31日 正月会

平成28年度 入宗者

村松 裕道 (埼玉県)
 関口 道薫 (埼玉県)
 菱田 弘惣 (埼玉県)
 福嶋 弘顕 (埼玉県)

菅原 瑞真 (岩手県)
 真の字は縦線有
 木村 慈永 (埼玉県)
 () は、師僧の現住所、入宗者順、敬省略

表紙・空海の言葉説明

下野国(栃木県)に日光開山の祖といわれた勝道上人という僧がいて、空海は人を介してその功を讃える碑文を依頼された。空海は、彼と面識がなかったので一度は辞退したが、上人の徳を知り、二荒山(日光山)を開いて社寺を建立するまでの苦心に感銘し、それを引き受けた。

その碑文に、「人の相知ること必ずしも対面して久しく語るのみにしも在らず。意通

すれば、傾蓋の遇なり」と書いた。意味は、「人が理解し合うのは、必ずしも長い話ではなく、心が通じれば旧知の仲間になれる」ということ。

「傾蓋の遇」とは、孔子がたまたま路上の通りすがりの人と会い、ちょっとした話で旧友になったという故事による。親しみや友情を生むのは、何度か会っているか、どれだけ長く話をしたかではなく、心がどれだけ通じ合ったかなのです(「空海 黄金の言葉」より)。

北島聖龍

— いくしみの世界展 —

龍画・仏画・写経などを展示



とき 2017年8月11日(金)~16日(水)
 9:30~15:30 (15・16日は変更あり)
 ところ 真言宗国分寺派大本山国分寺

北島聖龍さんプロフィール

昭和39年大阪に生まれる。府立高津高校、帝塚山学院大学(美術史学科)、奈良教育大学大学院(書道専攻)を卒業。在学中に書道師範に。

平成11年より毎年1月1日(個展開催(奈良・大本山生駒山宝山寺和光殿))

平成16年より毎年秋のお彼

国分寺の檀家さんから北島聖龍さんを紹介いただき、国分寺での展示会を行います。

岸に個展開催(大阪総本山四天王寺)。

暑中お見舞い申し上げます。大阪では「7月は祭月」と言い、全国では「8月は祈り月」とも言う。

全国三大祭の一つと言われる7・25天神祭になると大阪が

編集後記

燃え、地元の天神橋筋商店街は祭の花道となつて炎上する。商店街筋の「天六」に近い国分寺は、その余波を背に8・16盆の施餓鬼供養、8・23地藏盆となります。その行事も年々盛大に。ぜひご参加下さい。

聖龍さんはこれまで比叡山延暦寺、四天王寺、身延山久遠寺、生駒山宝山寺、あべのハルカスなどで個展を開催。著書『妙法蓮華経二十八作品 ながりがき写経』『北島聖龍龍画集』『龍画のすべて 北島聖龍作品集』『法華経二十八品巻物見返絵』『観音さまを描きましょう』(いずれも日貿出版社)などがあります。

この他、比叡山延暦寺の総登山ポスター、カレンダー『比叡山時報』挿絵、また身延山久遠寺の御経巻(散華)、月刊「みのお誌」「別冊みのぶ」イラスト、法主入山記念ポストカード、宝物館スタンプ、五重塔ロゴマーク(ペットボトル・ポスター等)、記念Tシャツ・ファイナル、観光協会法衣(ハッピ)などの作品があります。

のままだるどくアジアカ



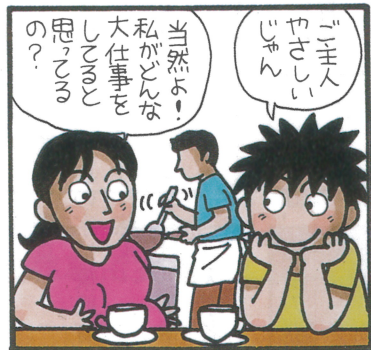
オ・シ・カズミ

いつしか日本の生活シーンから姿を消した懐しい光景に会える

オ1回 子供

11月にまたまたバングラデシュへ行って来ました。20年
来の友人ムーンシユミさんが、なんと妊娠5ヶ月の大きなお
腹でお出迎え！ 36才という年齢は、この国では超高齢
出産となります。

いつもは専業主婦な
ムーンさんが、妻のために
家事をしたり足を洗って
だりの夙へしやつ……
そして、弟ができたら
一緒にキャッチボールを
するのだとは、お1回
る長男デーブ君。



12年ぶりに授かったオ2子の誕生を待ちわびる家族
の姿がとても印象的でした。

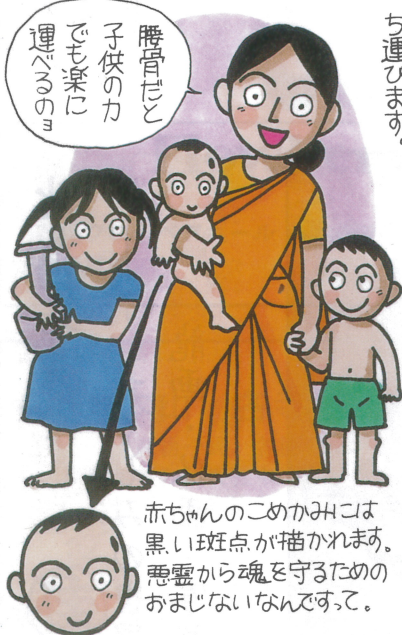
バングラデシュは人口の3分の1が10才未満の子供と
言われる子供大国。最低出生率を更新し続ける日本
には羨しい話です。

バングラデシュの子供たちは、みんな「手抜き」で育
ちます。たくさん生まれてくるから、ひとりひとり手厚く
かまっていられないのです。お年寄りがお年寄りを介護
する日本とはちょうど逆で、子供が子供を子守りしなけ
れば間に合いません。

子供をあやす時は、バングラデシュでも日本と同じよう
に子守歌を歌います。日本や欧米の子守歌は、おとな
主に母親が語りかける歌詞になっていますが、バングラ
デシュでは子供の視点で歌われます。

- タイタイタイ 手を叩こう
- ママバリ ジョイ おじさんの家へ行く
- ママデロ ドゥダバハト ミルクがゆを食べよう
- ドアレ ボシェカイ ドアの所に座って食べよう
- マニエロ マニエニエ おばさんが棒を持って追って来よう
- パライ パライ さあ、逃げろ、逃げろ

バングラデシュにはベビーカーに乘せてもらえない。あつな
恵まれた赤ちゃんはほとんどいません。みんな水ガメでも
持つかのように無造作に赤ちゃんを腰骨に引っかけて持
ち運びます。



赤ちゃんのこめかみには
黒い斑点が描かれます。
悪霊から魂を守るための
おまじないなんです。

バングラデシュの妊婦さんたちは、出産の日まで腰帯
ひとつ巻きません。暑い時はおなか全開でガンガン扇風
機にあたります。もちろん靴下もはきません。
赤ちゃんもオムツを着けません。たれ流しで育つたの、
1才を迎える前にはみんな自分で「オムツ」を意匠表示
できるのです。



バングラデシュをはじめ、アジアの国々は経済的にま
だまだ苦しいと言わねばなりません。生活の苦しい人々
は、子供に手厚いことはしこやれません。でも愛情だけ
は両手、はい注いでやる事ができます。

どんなに貧しい家庭にも平等に訪れる「子供」という幸
わせ……。幸せをたくさん持つ、こころ分、アジアの人
々の方が私にちより幸せに見えるのは、当然のことな
のかも知れません。



11年前、ムーンシユミさんは
こうして子供をあやしてました。